

松ノアリ正ノ侵襲次解散セリ一方各分監跡ニ移住ルニシテ川崎分工場、
職工約二千名、別動隊ハ行政長官ニ指揮セラル。漢ノ代官地ヲ造テ神ノ
殿ニ是ニ奉リ大改修船工其他ノ団体員ニ召カセテ一會ヲ設テ全本ヲ
押掛テ労働歌ヲ高唱シワト行進シタルカ又途中ノ関西労働同盟
各支部約四百名及東遊園地ニ休整中及愛合危ハ支部、武庫川又新
尾崎任及伴銅所職工ヲ或ル新進会等百餘名ノ未核アリ時、
奥如シテ武庫川支部先頭トテ各應援團及川崎兵庫分工場
職工一隊約一千名ハ喊声ヲ揚ケワ、奥表キニ時業ニ入リ元侯当地
リバーブラサー不令社ヲ務所ニ至リ一大示威運動ヲ試シ東遊園
地ニ到着セル大部隊ト共ニ漢川新用地ニ出テ川崎本分工場三菱川
崎兵庫分工場ノ順序ニテ訪問優待ナル應援振リヲ發揮セルモ
川崎造船兵庫分工場職工ノ如キハ連日ノ示威運動ニ疲レ落伍者相
次キ兵庫分監跡ニ解散シテ際ノ約三分ニ減ガセリ

左列ノ中特選スル中事故ノ発生ナク午後四時半全工終了川崎電氣工
場ノ主催取手選シテ夜ナル演習令ニ赴ケルカ多数ノ解散ト同時ニ浮世
ニ又リ一部各工場ニ別揚ケタルモ同日何時迄ニドモ解散セリ

(七月十一日)

また是等状態ヲ記録シテ川崎本社職工中多数罷業見ルハ十
五ノハ兵庫分工場ヲ糾合シタル上柳呼應シテ一万餘ノ示威行列
ヲ行ヒテ遊撃的ニ市内各工場ヲ訪問シ場外ヨリ氣配カヲ揚ケ内都
ナル急進分又ハ氣配ヲ通シ浮動セル職工ヲ誘引シて遂ニ一部行進
ヲ行ヒタルニ至リ

一川崎造船所本二場

十一日ノ入場人員各工場ヲ週ニシテ一万四千名ナルヲ計共キルモノナク
各工場別々「各自仕る場ニ於テ静粛ニモラレ度シ」又造船任
上工場ヨリ「本日午前九時ヲ出ル者甚多今工場ヲ應援ス一同進出